

寄付・寄贈 H24.3.1~H25.3.18

- ユニー(株)“小さな善意で大きな愛の輪”運動推進本部様42,600円
 - 高森町カラオケクラブ連合会 様70,000円
 - 高森町カラオケクラブ音和の会 様35,000円
 - 山吹南部老人クラブ連合会 様雑巾・タオル
 - 信越郵政人連盟 様30,000円
 - 今井 宗広 様玄米60kg
 - 日赤奉仕団 様20,000円
 - 橋都 保 様玄米60kg
 - 匿名 様26,621円
 - 匿名 様5,000円
 - 高森町勤労者協議会 様20,000円
 - 山吹北部老人クラブ 様雑巾・竹ぼうき
 - (株)ツルハホールディングス 様車椅子3台
 - 久保田昌幸 様玄米60kg
- ◎皆様の善意、ありがとうございます。

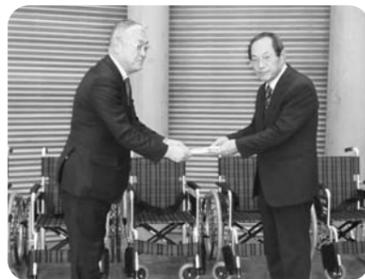
車椅子3台寄贈されました

平成25年2月28日(木)に杉の木ホールにて車椅子の贈呈式が行われました。

飯田市内に店舗を構えるツルハドラックの(株)ツルハホールディングス様とクラシエホールディングス(株)様が共同で行うキャンペーンの売り上げの一部から、150台の車椅子を購入され、うち、5台の車椅子が長野県社会福祉協議会に寄贈されることになり、2台を喬木村社会福祉協議会に、3台を高森町社会福祉協議会に寄贈いただきました。

贈呈式では、(株)ツルハホールディングス執行役員 宇美様より目録が手渡され、喬木・高森両社協会長からは、感謝状が贈られました。

この度いただいた車椅子は、地域福祉の増進のために、大切に使用させていただきます。



山吹ふれあい広場の様子

24年度ふれあい広場実施報告

H24.4~H25.3

この事業は地域の活性化や地域福祉の充実を図ることを目指して始められましたが、現在は、各地区特色ある、「ふれあいと交流の場」となっています。

24年度も大勢の方にご参加いただき、世代を超えた交流ができました。

この事業の開催において、ご協力いただいた多くの関係の皆様へ感謝申し上げます。 ※「ふれあい広場」という名前の催しは多くありますが、下記は社協で補助(共催)をしたふれあい広場事業です。

※「ふれあい広場事業」補助金交付には、申請書の届出が必要になります。(各地区年1回のみ)



◎H24年度ふれあい広場

地区	名称	内容等
上市田区	上市田敬老祭ふれあい広場	懇親会、アトラクション
下市田三区	下市田三区ふれあい事業(ふれあい広場)	軽スポーツ、昼食交流会
下市田二区	ふれあい広場納涼祭	演芸会、お楽しみ抽選会
大島山区	大島山敬老祭ふれあい広場	バスハイク見学、祝宴、アトラクション
下市田四区	下市田四区ふれあい広場	ミニ運動会、懇親会、演芸会
出原区	出原敬老祭ふれあい広場	出原の昔・8ミリ上映会と写真展、アトラクション
吉田区	吉田区民文化祭ふれあい広場	昼食懇談会、アトラクション、お楽しみ抽選会
牛牧区	牛牧ふれあい広場	みつば保育園出演、昼食会、お楽しみ交流会、茶話会
下市田一区	下市田一区ふれあいサロン(ふれあい広場)	昼食会、お楽しみ会
山吹区	山吹ふれあい広場	山吹保育園出演、昼食会、お楽しみ交流会(高森荘、紙ふうせん、北小などが参加)

高森町社会福祉協議会

電話・有線34-3717 FAX35-9589
Eメール t-shapc1@takamori.ne.jp
HP http://www.takamori-shakyo.com/

高森社協人事異動(4月1日付)【 】異動前

原 紀美子	やすらぎ荘所長	【居宅介護主任】
宮 嶋 フミエ	居宅介護主任	
田 中 眞佐子	ミニデイサービス	【通所介護】
安 藤 和 江	居宅介護	【通所介護】
片 桐 久 子	通所介護	【ミニデイサービス】

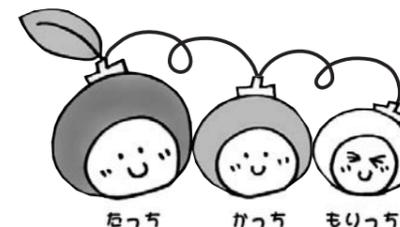
よろしくお願いします。

ふれあい情報

2013.4 No.81

社協たかもり

※社協だよりは町民の皆様からの会費により発行されています。



リフレッシュ事業開催

障がい者家族リフレッシュ

2月15日、障がいのある方のご家族を対象とした土岐アウトレットと昼食交流会が行われました。

雪の舞うあいにくのお天気でしたが、土岐に到着するころには雨に変わり、買い物をして過ごしました。その後、フランス料理のコースでゆっくりと昼食をいただきながら、交流を深めることが出来ました。

参加された方からは、

「フランス料理がよかった。」

「アウトレットでもっとゆっくりしたかったです」といった感想をいただきました。



介護者リフレッシュ

2月25日、在宅で介護をされている介護者の皆さんに、日頃の慰労と交流を深める目的で、昼神温泉ふると一座観劇の旅~湯元ホテル阿智川~が行われました。

ふるさと一座のお芝居の世界に浸り、大道芸で思いっきり笑って過ごし、続く昼食交流会では、日頃の介護の様子を話し、共感し合う時間が持てました。

参加された方からは、

「年に1回、ここに参加して皆さんとお話しするのが楽しみです。(男性介護者)」

また、今回初めて参加された方からは

「参加してみたら、いろいろな方に出会えて、お話をきたのでよかった。(女性介護者)」

といった感想をいただきました。

民生委員さんや、役場の保健師さんにも同行していただき、お話をする中で、今後の相談のきっかけ作りにもなったのではないかと思います。



飯伊地区 ボランティア交流会開催

2月23日飯伊ブロックボランティア交流研究集会在阿智村中央公民館にて開催されました。

高森町からは、下伊那各地の美味しいものを持ち寄った特産市場に牛牧おやきの会とあざぎり茶屋が出店し、いちご大福やコーヒー販売を行い、好評のうちに完売いたしました。

続く講演会では、「脳・心・体の活性体操 笑顔で

繋ぐシナプスソロジー」と題し、健康運動アドバイザーの山岸洋子氏を講師に迎え、一緒に体を動かしながら「健康とは、今を大事にすること。幸せだから笑顔になるのではなく、笑顔でいるから幸せになるのです。」といったお話をいただきました。